

【 Special Topic 】

滋賀国スポに向けた取組について

【竜王町】

- 平成29年度
 - ・スポーツライミング競技会場地として内定
- 平成30年度
 - ・中央競技団体正規視察
- 令和2年度
 - ・竜王町教育委員会事務局生涯学習課内に国体・スポーツ振興係を設置
- 令和3年度
 - 令和3年12月24日（金）
 - ・第79回国民スポーツ大会竜王町準備委員会発起人会開催
- 令和4年度
 - 令和4年6月3日（金）
 - ・第79回国民スポーツ大会竜王町準備委員会設立総会および第1回総会の開催

【国】令和4年7月14日（木）
滋賀国スポ・障スポ開催地として正式決定
国スポ会期期間が令和7年9月28日（日）から10月8日（水）までの11日間に決定

【滋賀県】令和4年8月7日（日）
準備委員会から実行委員会に移行

【国】令和4年9月9日（金）
障スポ会期期間が令和7年10月25日（土）から10月27日（月）までの3日間に決定

○スポーツクライミング（リード・ボルダリング・スピード）とは

スポーツクライミングとは人工壁（ウォール）に設置されたホールドと呼ばれる手がかりや足がかりを使い、安全確保の道具以外は用いず、**自身の体一つで登る競技**です。

2025年（令和7年）滋賀国スポでは「リード」、「ボルダリング」の2種目を竜王町総合運動公園内ドラゴンハットで行います。

【リード競技】

高さ15m程度の人工壁を**どこまで登ることができるかを競う種目**です。基本的にはクライマー（登る人）とビレイヤー（地面でロープを確保する人）の2人1組で行います。

【ボルダリング競技】

高さ5m程度の人工壁に設置された**複数の課題（コース）を制限時間内にいくつ登れたかを競う種目**です。制限時間内なら途中で落ちて再度登ることが出来ます。

正式競技「スポーツクライミング」について

※第77回国民体育大会スポーツクライミング競技会（栃木県壬生町総合運動場特設会場）

○リード

○ボルダリング



スポーツクライミング特定強化選手の育成

スポーツクライミング競技の選手発掘および国スポへ当町出身者の出場を目指す選手の強化育成

【期 間】 令和2年度から令和7年度まで

【対 象】 小学6年生から中学3年生まで（令和4年度時点）

【認定者】 令和4年度5名

中学1年生/2名・中学2年生/2名・中学3年生/1名

【活 動】 毎週火曜日に民間施設（栗東市）でボルダリング競技とリード競技を交互に練習（18：00～21：00）

【実 績】 「びわこカップ2022 第27回近畿高校スポーツクライミング大会滋賀県予選（リード）」に**特定強化選手（2年目）**が**出場（新人賞（3位）を受賞）**



スポーツクライミングアンバサダーによる普及啓発

スポーツクライミングを「観る」スポーツ、「する」スポーツそれぞれの視点からその魅力等を波及的に町民をはじめ広域的に広める。このことを通して、2025年国スポに向けて、町民の一体感を醸成し、スポーツクライミングを全町挙げて盛り上げる土壌づくりを行う。

【期 間】 令和7年度まで

【対 象】 15歳以上の者

【認定者】 令和4年度 13名（11/30 1名を新たに認定予定）

【活 動】 ・スポーツクライミングの魅力をSNSを通じて多くの方に発信していただいている。
・町が行うイベントやクライミング教室等の体験事業にサポーターとして協力いただいている。

○アンバサダーの主な取組事例

【氏名】 松田敏哉（まつだ としや）氏

【ニックネーム】 トシさん

【認定年月日】 2020年9月16日 ※初回認定年月日

【これまでの経歴】

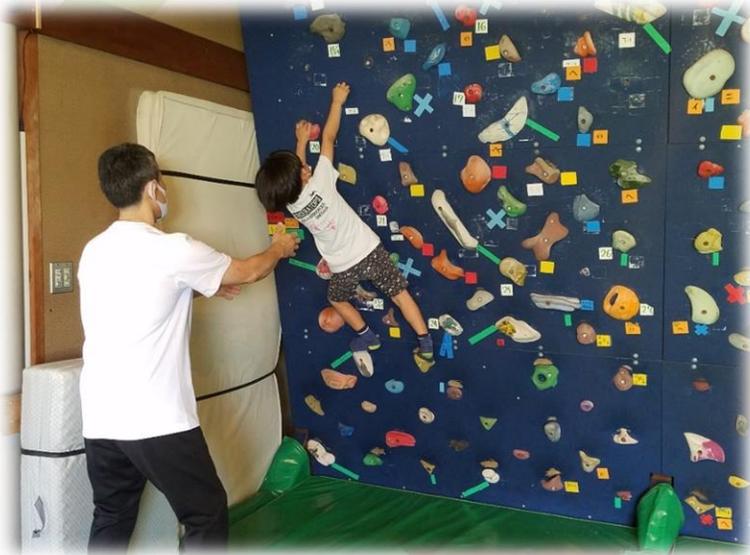
1992年頃に岩のぼりを始め、2000年からは本格的にボルダリングを始められ、スポーツクライミング歴は20年以上あり、ボルダリング検定3級を取得されている。

現在は競技観戦も行い、世界で活躍する選手、今後活躍する若手選手の知識にも詳しい。

○アンバサダーの主な取組事例

【現在の主な活動】

竜王町の小学生ボルダリング教室（リード体験）のサポート
9月に移設された妹背の里ボルダリング施設のプレオープン、
オープン時の利用者サポート 等



小学生ボルダリング教室による普及啓発活動

小学生を対象としたスポーツクライミング競技の教室（リード・ボルダリング）を開催し、国スポおよびスポーツクライミングへの興味関心を高めるとともに、普及啓発を推進することを目的に開催している。

【競技】ボルダリング、リード

【期間】令和4年10月から令和5年2月（全7回）

【対象】竜王町の小学1年生から6年生の男女

①小学1・2年生 / 2組16名で募集⇒25名の応募

②小学3～6年生 / 1組 8名で募集⇒25名の応募

合計：50名

【場所】ボルダリング（6回）：妹背の里他・

リード（1回）：比良げんき村（大津市）

【指導者】滋賀県山岳連盟、スポーツクライミングアンバサダー



小学生ボルダリング教室による普及啓発活動

【今後の予定】

① リード教室（第4回）

【開催日】 令和4年12月10日（土）

【場 所】 比良げんき村（大津市）

【参加者】（申込者数）17名（小学3年生から5年生）



② チャレンジカップ（第7回）

【開催日】 令和5年2月23日（祝・木）午後1時30分～

【場 所】 竜王町総合運動公園内ボルダリング施設

【対 象】 教室参加者全員



イベントでの体験会の開催について

- ・ 竜王町スポーツフェスティバル2022

【開催日】 令和4年10月9日（日）

【会場】 妹背の里

【参加者】 12：00～13：00 9名

13：30～14：30 11名

- ・ TOYOTAキッズパーク

【開催日】 令和4年11月20日（日）

【会場】 竜王町総合運動公園ドラゴンハット

【参加者】 380名



新たな竜王町のシンボルスポーツ施設

「ボルダリング施設」を整備しています。

令和7年（2025年）第79回国民スポーツ大会の正式競技であるスポーツクライミング競技（ボルダリング・リード）が当町で開催されることを踏まえ、これを契機とし当施設を活用した本競技が町のシンボルスポーツになるよう町民の機運醸成を図るとともに、ボルダリングを通じて多世代の交流機会の創出、町民一人ひとりのスポーツの日常化を図る機会の提供を目的とした新たなスポーツ活動拠点施設です。



ボルダリング施設外観



竜王町総合運動公園（園内マップ）

【建設費用】 外観工事：115,800千円

ウォール設置工事：36,575千円 ※未確定

【施設概要】 鉄骨造 平屋建て 延床面積504㎡

- ・メインウォール／幅20.0m×高さ4.5m
- ・サブウォール /幅14.3m×高さ3.0m
- ・事務室、休憩スペース、男女更衣室、男女トイレ、倉庫

【ポイント】

- ① 県内初の公設ボルダリング
- ② 県大会レベルの大会が開催可能
- ③ 施設西側はシャッターとなっており、メインウォールでの競技が屋外からも観戦可能
- ④ メインウォールには47課題・サブウォールには35課題設定しており、比較的簡単な課題となっているので、子どもから高齢者までチャレンジ出来る

メインウォール



サブウォール



○竣工式

【開催日】 令和5年2月上旬 午前中（調整中）

【場 所】 竜王町総合運動公園内ボルダリング施設（竜王町大字岡屋3282番地）

○オープニングイベント

【開催日】 令和5年3月下旬の休日（調整中）

○一般供用開始 令和5年3月末予定

【問い合わせ先】

国スポの取組に関するお問い合わせは竜王町生涯学習課まで

TEL : 0748-58-3711 FAX : 0748-58-2655

E-mail : syogaku@town.ryuoh.shiga.jp